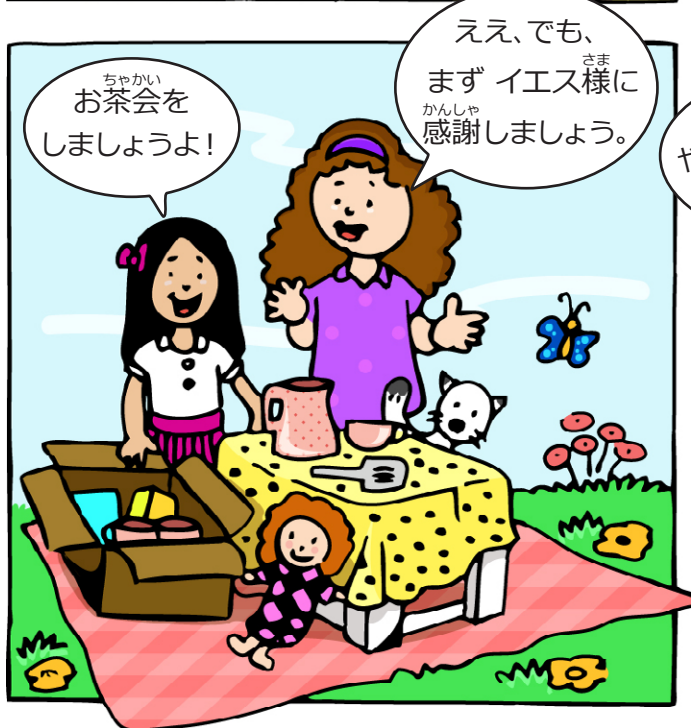
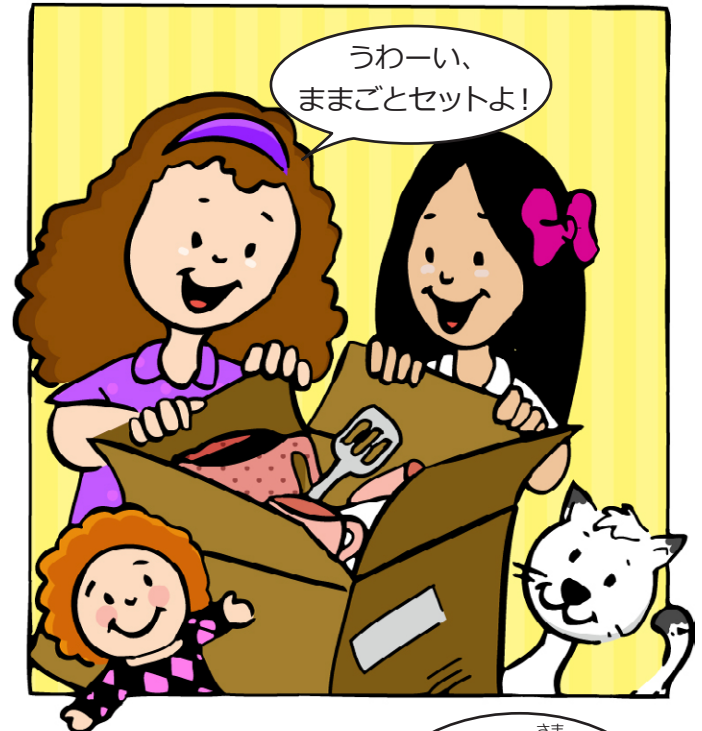
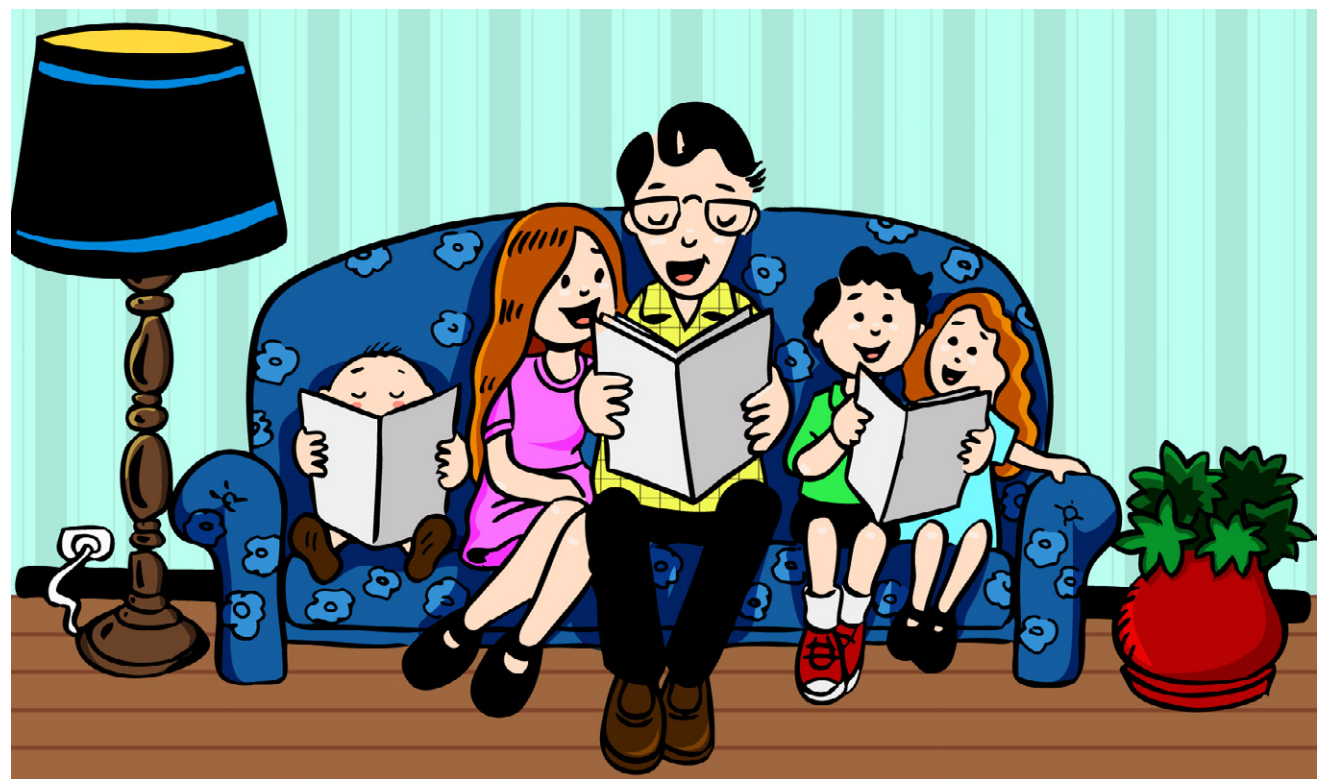


かんしゃ
感謝の
きも
気持ちを
あらわ
表そう

いま
今までに、自分が じぶん どんな めん 面で めく まれて
いるが、かんが 考えた こと は ある かい？ まいにち 毎日の
せいかつ 生活で、しあわ 幸せな きも 気持ちに させて くれる
ことがらを かんが 考えてみよう。そう いった ことは、
こころ 心をはげましてくれる かずかず 数々の ちい 小さな
もの おくり物 みたい な もの なんだ。



せいしょ さんび ちから
 聖書には、賛美の 力に ついての
 すばらしい 物語が たくさん
 書かれていますよ。たとえば、ダビデ王。
 おう かんさま
 ダビデ王は、神様の よき ことを
 さんび かんしゃ たいす
 賛美し、感謝する ことが 大好き
 だったんだ。それで、かんさま あい
 神様の 愛に
 み せ わ まも
 満ちた 世話や あわれみや 守って
 くださる ことについて かんしゃ あらわ
 感謝を 表す。
 さんび うた
 賛美の 歌を たくさん 書いたんだよ。



かすかす
 数々の めぐみが あふれ出る
 かん
 神を ほめたたえよ、
 かん つく
 神が 造られた あらゆる 生き物の ゆえに、
 かん
 神を ほめたたえよ、
 てん
 天の おびたしい み使いの ゆえに、
 かん
 神を ほめたたえよ、
 ちち こ せいらい
 父と 子と 聖霊を、ほめたたえよ。
 さくし さんび が ねん
 ートマス・ケン作詞の 賛美歌より (1674年)

がみさま さんび
神様は、わたしたちが 質美したり

かんしゃ き す
感謝するのを 聞くのが 好きだよ。

さんび がみさま かずかず
質美とは、神様が してくださる 数々の

よ かんしゃ ほうほう
良い ことを 感謝する 方法なんだ。

せいしょ
聖書には、「すべての ことについて、

がみ かんしゃ が
神に 感謝しなさい。」² と 書かれている。

おお ちい
大きな ことでも、小さな ことでも

いいんだ。さんび とお
いいんだ。質美を通して、わたしたちが

しあわ かん さま
幸せに 感じている ことを イエス様に

あらわ がみさま
表すなら、神様が してくださる すべての

ことへの かんしゃ きも あらわ
ことへの 感謝の 気持ちを 表している

ことになるんだよ。

さま きょう
イエス様、今日は
とくべつ じょう
特別な たん生パーティーが
できました！ たくさんの
とも かんしゃ
友だちを 感謝します。

たくさんのプレゼントを
かんしゃ
感謝します。もらった ものを
たいせつ
大切に できますように。



毎日 いそがしすぎて、日々の 暮らしの 中で めぐまれて
 いる ことを イエス様に 感謝するのを わすれてしまう
 ことも あるかな。ちょっと 立ち止まって、今日 起こった
 出来事を 考えてみよう。そして、神様に 感謝する 方法を
 さがしてみよう。祈って イエス様に 感謝すると、気分も
 よく なるよ。

すると、羊飼いが
 言いました。「神様、まい子の 羊を
 見つけるのを 助けてくださり、
 感謝します！」

イエイ!



イエス様、宿題が
 終わった ことを 感謝します。
 集中して 終わらせられた
 ことを 感謝します。



「あらゆる 良い おくり物、
 あらゆる 完全な たま物は、
 上から、父から 下って来る。」
 (口語訳聖書、ヤコブの手紙 1:17)

